



雪谷の清流

岩手県立軽米高等学校
学校通信 48号
令和2年2月28日発行

軽米町中高生海外派遣事業 1月5日(日)~12日(日) アメリカ合衆国 オレゴン州 ポートランド市

軽米町と一戸町の中高生16名が、1月5日から12日までの6泊8日間、アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市を訪問してきました。本校からは、松橋優人さん(2-2)と宮川真優さん(2-2)の2名が参加しました。昨年8月から6回の事前研修を行い、成田空港から出発し、12日に元気な様子で帰ってきました。帰国後、2月3日(月)には町主催の報告会が開催され、2月25日(金)には、校内報告会を行いました。

今回のホームステイで、私は新たな愛に出会いました。私のホストファミリーは優しく、温かくて、とても明るいのです。

私はアメリカ人ではないから、綺麗で流麗な英語は話せないし、アメリカの常識を全く知らないし、宗教もキリスト教じゃないため、ホストファミリーからしたら一人の宿泊者にすぎません。しかし、ホストファミリーは私が研修内容を話すと楽しそうに聞いてくれて、ごはんを作ると喜んで食べてくれて、何かひとつでもできるようになると一緒に喜んでくれて、失敗すると盛大に笑って慰めてくれて、いつも抱きしめたり肩を抱き寄せたりしてくれました。彼らは私のことを「家族だ」と言ってくれました。私とホストファミリーの間には、国籍と生活と宗教と価値観の違いがありました。けれど、確かにそこには、「家族」が存在していました。私は、ホストファミリーが私を本当の家族にしてくれたことがほんとに嬉しくて、生活や価値観の違いを共有してくれたことがただ単純に嬉しかったです。 **宮川 真優(2-2)**



私の今回の研修での思い出は大きく分けて3つある。

1つ目はホストファミリーとの思い出だ。ホストファミリーはとても優しく、私に色々な経験をさせてくれた。バスケの試合に連れていってくれたり、レストランで食事をしたり、ショッピングに行ったり、いっしょにテレビ番組を見たりした。毎日、必要な連絡だけでなく、雑談や討論、軽米と日本の紹介や、アメリカについてなど、沢山話が出来た。

最後、お別れの時、ホストマザーが涙を流したのを見て、私も感極まった。最後の最後まで私に優しく、沢山の経験をさせてもらい、沢山の笑顔を見せてもらって、本当に楽しかった。

2つ目はアメリカでバスケを通して様々な経験をしたことだ。本場アメリカで沢山のバスケがしたくて、放課後、積極的に体育館に通ったり、声をかけてバスケをしたりした。とても大きい選手のダンクをみたり、小学生から高校生、大人とも一対一をしたりした。アメリカ人とずっと雑談をするというのはとても難しい。しかし、スポーツを通してなら色々な話ができ、沢山のコミュニケーションをとる事が出来た。

3つ目は様々なフィールドスタディーだ。ポートランドの消防署や警察署、ダウンタウンに行ったり、ショッピングに行ったりとポートランドの地を巡った。目に入るもの全てがとても刺激的だった。また、普段は違う学校に通う友達と協力しあったり、話をしたりしながらの校外学習はとても楽しかったし、団体としての振る舞いやコミュニケーションのとり方等、様々なことを学ぶことが出来た。 **松橋 優人(2-2)**

職業(建設業)を知る会 2月3日(月)

地元企業「南建設」より講師を迎え、「建設業を知る会」を開催しました。現在の建設業は、ICTを用いて測量、設計、施工など行い、今までの3K(きつい、汚い、危険)から、新たな3K(カッコいい、稼げる、けっこうモテる)に変わりつつあるようです。最先端技術の導入や大型重機の自動運転や女性の職場進出など高校にとって興味深い内容が多々ありました。進路選択の参考となった講座でした。



年金セミナー・社会人セミナー2月17日(月)

2月17日(月)、日本年金機構より講師を迎え、3年生を対象とした「年金セミナー」を実施しました。年金の仕組みや種類、生涯にどのくらいお金が必要かなど具体的な説明がありました。この講座をとおして、家族の家計や自分の生涯設計を考えるきっかけとなりました。また、県北広域振興局所属の就業支援員さんから、「社会人セミナー」として、社会人として大切なマナーやエチケット等の指導を受けました。4月からは3年生それぞれが、新社会人としてスタートします。



軽米町中高一貫教育協議会・高校生によるプレゼン発表 2月20日(木)



2月20日(木)に軽米町中高一貫教育協議会が開催され、今年度の活動内容や課題について協議されました。英数の授業交流のほか、集中授業や英検指導、中高生徒会による挨拶運動など来年度も継続して実施していくことを確認しました。

協議会終了後には、高校生による「軽米高校魅力づくりプロジェクト」と題し、軽米中学校から軽米高校への入学率の増加について、生徒の立場からの意見を発表しました。高校生の発表に委員の方々から、多くの質問や意見が出され、今後の軽米高校の魅力づくりの取り組みの参考となりました。

PTA・教育振興会理事会 2月14日(金)

2月14日(金)PTA理事会及び教育振興会理事会を開催いたしました。全体の事業報告や各委員会の活動報告がなされました。

次年度のPTA総会は5月9日(土)に開催し、PTA研修会として、岩手日報社、東根千億社長に講演を依頼することとしました。例年、PTA総会への出席者が少ない状況が続いています。役員の方から地域経済・産業から子育てなど多岐にわたって様々な話をしてくださる東根社長の講演について提案があり、東根社長からも内諾を得ているものです。みなさん、楽しみにしてください。

